乳幼児グループだより
No.8　2019.12.12

親子でたのしくくらす工夫

11 月のあつまり　　11 月 25 日(月)

今年もあと 20 日足らずとなりました。クリスマスももうすぐです。みなさまいかがお過ごしですか？

先日の 11 月のあつまりは 3 組の参加で、内 1 組の方が初めて参加してくれました。この日の予定プログラムは、①クリスマスの飾り作り、②スタンピング、③おにぎりをにぎろう、でした。

〈クリスマの飾り作り〉

段ボールをツリーやリースの形にカットして、いろいろな素材を使ってそれぞれ好きなように作りました。素材は、フェルトや毛糸、リボン、カラフルなストロー、紙粘土、綿、ボタンなど家にある身近なところから集めた素材です。子どもはあまり興味を示してくれず、ほぼお母さんの作業になってしまいました。写真はスタッフが作ったのも混ざっています。時間内に出来上がりませんでしたが、どれ一つとして似たようなものはなく、個性的でこんな表現もあるのかと、感心させられました。この日はもう一つスタンピングを予定していたのですが、とても二つもできるものではないというのが反省。次回に持ち越すことにしました。

〈おにぎりを握ろう〉

昼食の献立は、おにぎり、豚汁、小松菜蒸しケーキでした。豚汁と小松菜蒸しケーキはこちらで用意しましたが、おにぎりはそれぞれ自分の分をにぎりました。普段はラップをつかったり、型をつかったりしているという人が多かったですが、その場で食べるなら手で握ったおにぎりがおいしいよね！ということで素手で握りました。これまた形や大きさもいろいろでした。2 才の子もラップで挑戦しましたよ！やっぱり手で握ったおにぎりは、おいしかったです！

◇◇

子育てフリートーク　　～おさなごを発見せよ～「友だちのない子とわがまま」を読んで

子ども同士の間では、物の取り合いや順番などで泣いたり手が出たり、衝突はしょっちゅうあります。だからと言って親がこういうことに関わらせないようにさせるというのはどうか？…一人遊びのよさもあるけれど、いろいろな子どもと関わる中で子ども自身の育ちがあると思うというのが大方の意見でした。またこの日、あるお母さんが上のお子さんのご用でこられなくなり、おばあさまが参加してくださいました。忙しく働いてこられたご自身の子育ての経験の上にたって現在のお孫さんたちを見ておられ、この小さい子たちの発達のときをとても大事だと思っている、ていねいに育てたいと達観した目での意見も貴重でした。

成長著しいときにはより周囲の影響を受けやすいかと思います。なるべく親（おとな）の都合でなく、子ども自身の育ちを大切にできたらと思いました。

♡　小さなエピソード　♡

いつも来ていて、泣いたり機嫌悪かったりしているのをあまり見たことのないMちゃん。今日は朝から大泣きです。聞くと出かける時にお気に入りのスティックのりを取り上げてきたせいかと。何をしても、どんなおもちゃを持ってきてもイヤイヤして受け付けなかったのに、スティックのりを持たせたらすぐには泣き止みはしなかったもののそれだけは握りしめていました。ちゃんと理由があったのですね！

次回は、1 月 27 日(月)です。